

質問書に対する回答

(件名) 首都圏中央連絡自動車道 境高架橋 (下部工) 工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	割掛工事参考図 P 27/36	水路の縮切・迂回図 (その7) における A-A 断面図で、掘削断面積 $A=2.814\text{m}^2$ と表記されております。断面図の寸法からは 4.21m^2 になるため整合性がないと思われます。埋戻レベルが $GH=7.209$ であれば、掘削断面積は 2.814m^2 となります。そのため、掘削面積、埋戻レベル (GH) 及び埋戻材数量 (m^2/m) を提示願います。	割掛工事 (参考図) 27/36 の掘削断面積について誤りがありました。正しくは 4.212m^2 となります。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。 また、埋戻レベル及び埋戻材数量については、訂正後の割掛工事 (参考図) 27/36 に示すとおりです。
2	割掛対照表 参考内訳書 (4/4)	沈砂池費における水中ポンプの規格、排水方法 (常時、作業時) を提示願います。また作業時排水の場合、稼働率を提示願います。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したもの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。 従いまして、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
3	12月9日回答番号1 附帯工図面54/127	P-B x $\cdot 0.70 \cdot 0.50$ (F) の基礎コンクリート量について、図面の寸法表記を正とした場合に数量表に記載された数量との不整合が生じます。数量表の基礎コンクリート欄に記載された数量 0.23m^3 は敷モルタル (1:3) の数量であり、基礎コンクリート数量は 1.16m^3 と考えられますので、ご教示ください。	附帯工図面54/127の P-B x $\cdot 0.70 \cdot 0.50$ (F) の基礎コンクリート量について、断面図から算出した数量と数量表の数量に不整合がありました。正しくは、断面図から算出した数量が正であり、基礎コンクリート量は 1.16m^3 です。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。